



「ふれあい月間」の取組を通して

副校長 岸田 和之

6月は、東京都教育委員会が定めた「ふれあい月間」でした。「ふれあい月間」は、いじめ等を未然に防止し、子供たちの健全育成を目指す取組です。

本校では、webQU アンケートに取り組み、結果を担当や学年の教員が把握するとともに、個別に聞き取り、相談に応じる等、いじめの早期発見・早期対応に努めています。また、5年生はスクールカウンセラーによる全員面談も行っています。思春期の児童がスクールカウンセラーと面談を行うことにより、困った時に気軽に相談できる関係

を築き、学校には担任以外にも相談できる大人がいることを知ってもらうようにしています。教職員も、いじめの防止に関わる研修を実施し、学校いじめ対策基本方針等の再確認を行いました。

世間では、心が痛くなるような事件を耳にします。辛いニュースを聞く度に、小学校の6年間で子供たちに十分に人と人との関わりを学ばせ、子供たちの「心」を大切に育てることがとても重要だと感じています。子供たちの成長には私たち大人の力も必要です。大人からの「ありがとう」や「大好きだよ」「頑張ってるね」等のプラスの言葉や行動は、子供の自己肯定感を高め、自分を大切に思うようになります。是非、御家庭においても、プラスの言葉や行動でのふれあいを大切にいただけると幸いです。

1学期のまとめとなる7月を迎えました。以前と比べ、コロナの影響が少なくなったとは言え、制限のある中で子供たちは日々の学校生活を過ごすことができました。これも御家庭での御協力があってこそのことと感謝いたします。ありがとうございました。よい締めくくりをし、2学期へと繋げていきたいと思えます。



挨拶でふれあい、一日をスタートしています。

7月行事予定



※保護者の方は、学校ホームページの「保護者・児童」サイトの学校便りをご覧ください。

※その他の方は、学校までお問合せください。



※行事予定は感染症状況により変更の可能性があります。本校 HP にてご確認ください。

7月の生活指導

7月の生活指導目標 『学校をきれいにしよう』
学校には、共同で使う物が多くあります。次の人が使うことを考えて整理整頓すること、物を丁寧に使うことが大切です。また本校では、校舎内外の掃除をリンレイサービスみなさんをお願いしています。学校をきれいにしてもらうことは当たり前ではありません。例えば、昇降口に入る前に、一人ひとりが靴の汚れを落とすことが、学校をきれいにすることにつながります。一人ひとりが意識できるように、日常の活動等の場面で子供たちに伝えていきます。

水泳指導

3年ぶりの水泳指導が始まりました。保護者の皆様には、水泳道具の御準備や朝の健康観察等で御協力いただきありがとうございます。1～3年生は狛江第一小学校で行う初めての水泳の学習ということもあり、今年はまずは水に慣れることを目標に指導に当たっています。感染症対策熱中症予防にも取り組み、安全な指導を心がけています。子供たちにとって学び多い機会になるよう、努めてまいります。

3年生

「Let's try!」を合言葉に、色々なことに挑戦しています。5月の遠足では、初めてのグループ行動をしました。友達と相談してコースを決め、お互いに声をかけ合いながら、目を輝かせて活動していました。書写では、道具の名前や使い方を学んでから、「二」の字に挑戦しました。筆の感覚を楽しみながら、落ち着いて取り組みました。理科では枝豆を育て、社会科では狛江について学習しています。他教科で学んだことを総合的な学習の時間に生かし、友達と協働して活動する「狛江を楽しもうプロジェクト」も始まりました。自分たちで学習課題を決め、探究していきます。



校内研究

研究主題 「はてなを楽しみ、主体的に迫及する児童の育成」～持続可能な社会の創り手を育むための問題解決学習の充実～

近年、生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会構造や雇用環境は大きく、また急速に変化しています。さらには、気候変動や生物多様性の喪失、資源の枯渇や、貧困の拡大、更には新型コロナウイルスの世界的な感染拡大など、まさに予測困難な時代を迎えようとしています。このような時代を生きる子供たちには、自分やあらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることを期待されています。

予測が困難な社会をたくましく生き抜き、持続可能な社会の作り手となっていくためには、問題を発見したり、解決の見通しを立て、自分なりの方法で実行したり、自身の活動を振り返り、その価値を具体的に捉えたり今後の活動を調整したりする力が必要になると考えます。そこで本校では、生活科、総合的な学習の時間(いっしょうタイム)を中心教科に据え、様々な教科の内容を横断的に活用しながら、子供たちの「生きる力」をより高めることができるよう研究に取り組んでいます。

お願い

・登校時間を8時15分～としています。時間前に登校した場合は、所定の場所に並んで昇降口が開くのを待つことになっています。本校は、日陰が少なく、長時間並んで待つことで熱中症の危険性も高まります。お子様に登校時間内に学校に着くようにお声かけをお願いします。

・ミマモルメによる欠席連絡をお願いしているところですが、学校に電話で連絡をいただくケースが増えています。学校への電話が集中し、受けられないことがあります。お手数をお掛けいたしますが、ミマモルメでの連絡に御協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。